

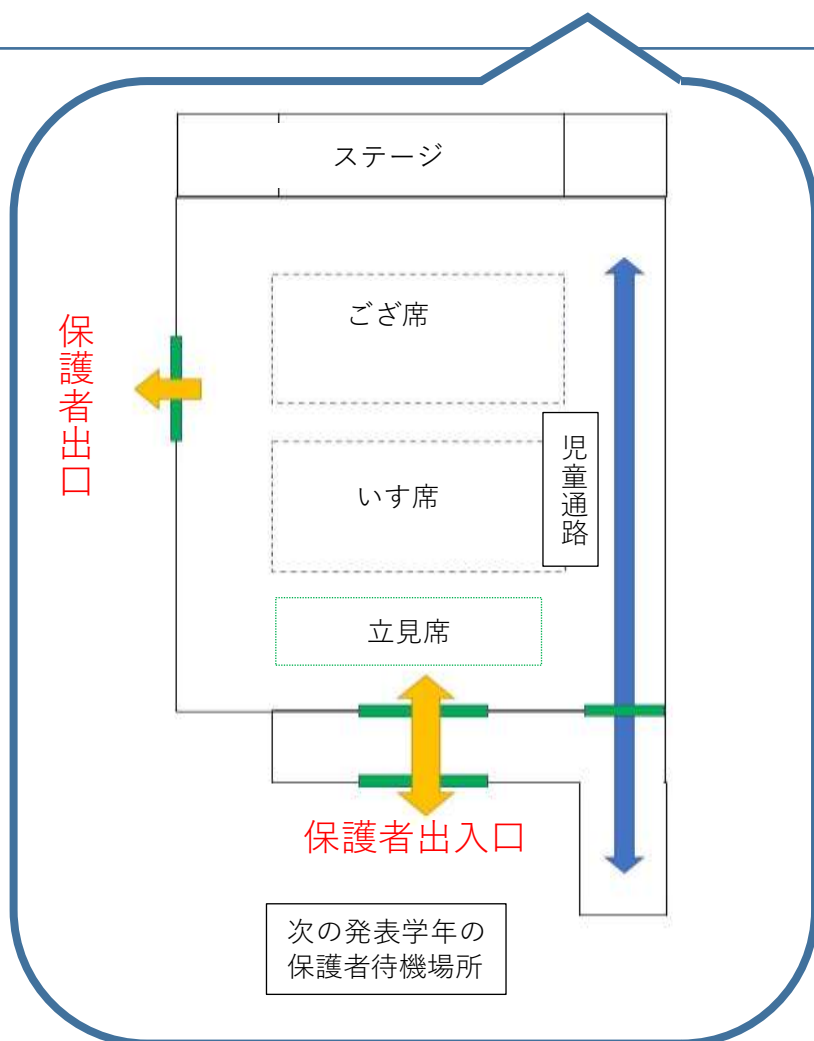
令和 7 年度 札幌市立稲積小学校

いなづみ発表会

日時：令和 7 年 11 月 15 日（土）

8：45～12：25 頃

会場：札幌市立稲積小学校 体育館



ご協力お願いいたします

- 発表学年が終了したら、保護者は全員、体育館から退場していただきます。（完全入れ替え制）
- 入れ替え時には、全員退場し、次学年観覧時は、再度、入場口から入場していただきます。
- お子さんの学年の発表以外は参観できません。
- 入退場は、放送の指示にしたがってください。
- 近隣住民、施設に多大な迷惑をかけますので、車での来校は絶対にしないでください。
- 撮影の際は周囲に配慮して撮影してください。なお、体育館後方は立見席といたします。
- 小さなお子さんは、ひざもとから離さぬようお願いします。
- スリッパ、及び、外靴入れは、各自ご用意ください。
- 各ご家庭で撮影された写真や動画を個人で楽しむ目的以外に許可なくホームページ・ブログ・SNS・動画サイト等、インターネット上にアップロードすることはおやめください。
- 子どもたちは時差登校となっています。登校時刻は、事前の便りをご確認ください。

【発表会当日学級閉鎖の措置になった場合の対応】

- 当該学年（学級閉鎖になっていない学級も含む）は、別日（平日）に発表を延期します。
延期日時は、閉鎖が確定したのち、学年の状況を考え決定し、すぐーる、及びホームページにて連絡いたします。
- 発表しない学年があっても、それ以降の発表学年の発表開始時刻の変更はしません。

例年、保護者の皆様のご協力により非常にスムーズな出入りがなされております。今年度も上記の事項をご確認していただき保護者の皆さんが互いに気持ちよく参観できるようご協力願います。

いなづみ発表会 プログラム

No.	学年	演目名・演目紹介	保護者入場 予定時刻	発表開始 予定時刻
1	1 年	はじめのことば	8 : 35	8 : 45
2		『元気いっぱい 1 年生の一日』 毎日なかよく勉強に取り組んでいる 1 年生の子供たち。ある日の一日の様子を紹介します。鍵盤ハーモニカの演奏・縄跳び・マット運動など色々なことに挑戦します。元気いっぱい頑張ります。		
3	にこにこ学級	『にこにこのおてがみ』 2 年生の国語の教科書にでてくる「お手紙」をもとに演じます。友情をテーマに、大道具や演出などにもにこにこ学級みんなで作り上げました。協力して頑張る姿を是非ご覧ください。	9 : 05	9 : 12
4	3 年	『続！3 匹の子ぶた～3 の 1 スペシャルバージョン～』 みんなが知っている童話「3 匹の子ぶた」。子ぶた達は、オオカミを追い払ってめでたしめでたし…のはずが、実は続きがあったのです。一人ひとりが得意を活かして頑張るスペシャルバージョンでお届けします。	9 : 27	9 : 34
5	5 年	『水戸黄門』 江戸の町では、悪徳商人の越後屋と悪徳奉行が人々からお米をうばい、大儲けをしているようです。そこへ現れたのがお隠居とその一座。さて、どうなるでしょう。劇チーム、ダンスチーム、楽器隊、5 年生みんなの力で劇を作り上げました。	9 : 54	10 : 01
6		学校長あいさつ		10 : 26
7	2 年	『けんかした山』 西の山と東の山はどちらが高いか、いつもけんかばかり。ついに怒った山たちは火をふき始めます。動物たちは心配して大慌て。はたして山たちはどうなるのでしょうか。	10 : 31	10 : 38
8	4 年	『オズの魔法使い』 竜巻に巻き込まれたドロシーと犬のトトは故郷に帰るため、知恵が欲しいカカシ、心が欲しいブリキ、勇気が欲しいライオンと共に、オズが住むエメラルドの都を目指して冒険の旅に出る。	10 : 58	11 : 05
9	6 年	『アリババと 40 人の盗賊』 開け！ゴマ！の音が響けば洞窟の扉が開く。洞窟の場所を秘密にしたい盗賊たちに、アリババとその家族が立ち向かいます。みんなで作り上げた劇です。ぜひご覧ください。	11 : 35	11 : 42
10		おわりのことば		12 : 18

※開始予定時刻より早まることはありませんが、状況により遅れる場合があります。

◇ご案内

暑い夏からひとつ飛びに冬の到来を感じるような肌寒さとなってまいりました。保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより本校の教育活動に対しまして、温かいご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて今年も「いなづみ発表会」がやってまいりました。

今回も各学年・学級から工夫した演技や器楽合奏、表現等が披露されます。毎日より良いもの、よりよい自分たちの姿を求めて取り組んできた子供たちの努力の成果をご覧いただければと存じます。

皆様には、ぜひご来校いただき、稲積の子どもたちが心一つに全力で取り組む姿に、温かい拍手をいただきますようご案内申し上げます。

今後またたくさんの「自分から元気にあいさつ 笑顔でありがとう」が生まれる学校を目指して、日々の教育活動を展開して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

札幌市立稲積小学校
校長 亀田 和人

